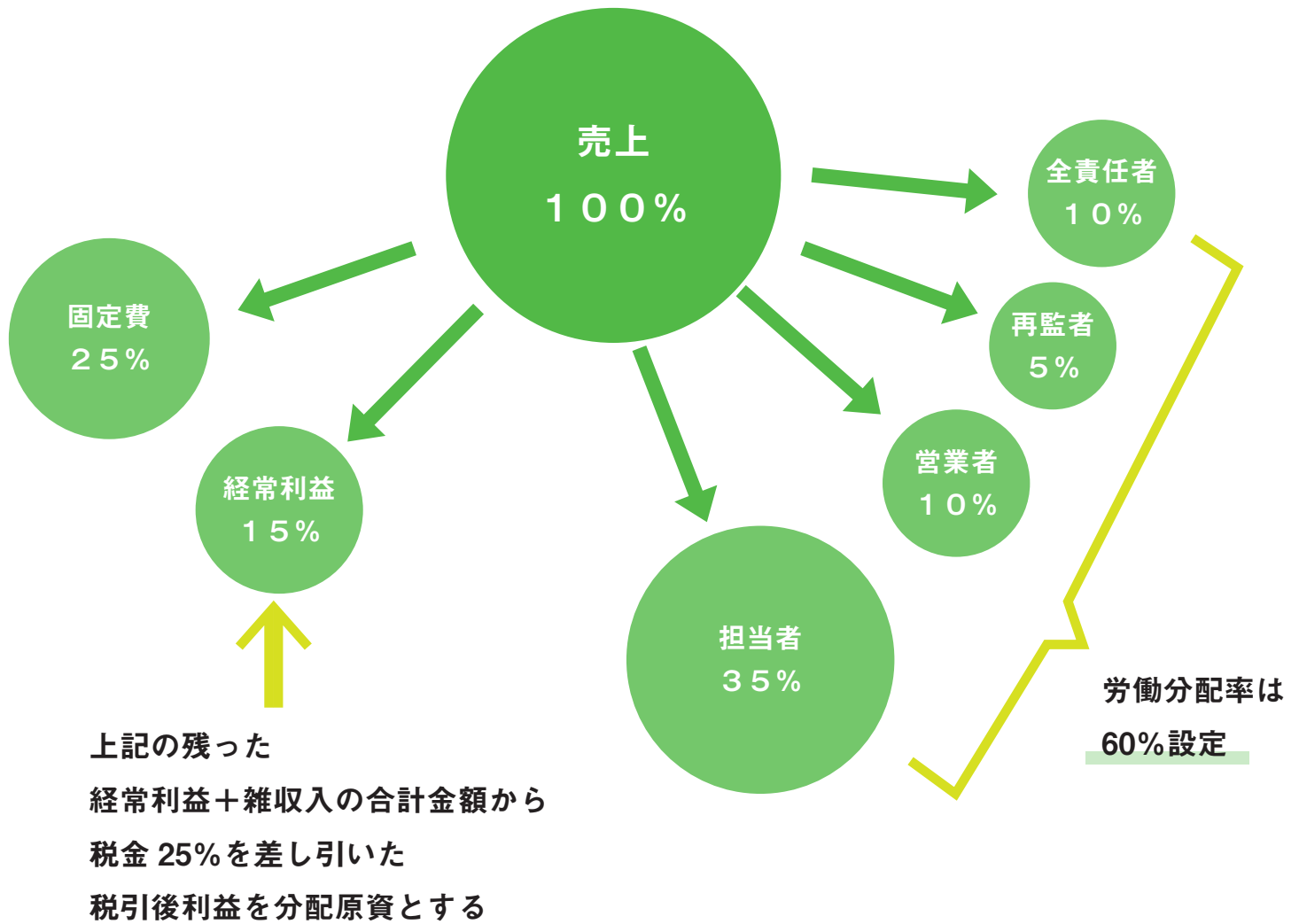


労働分配率

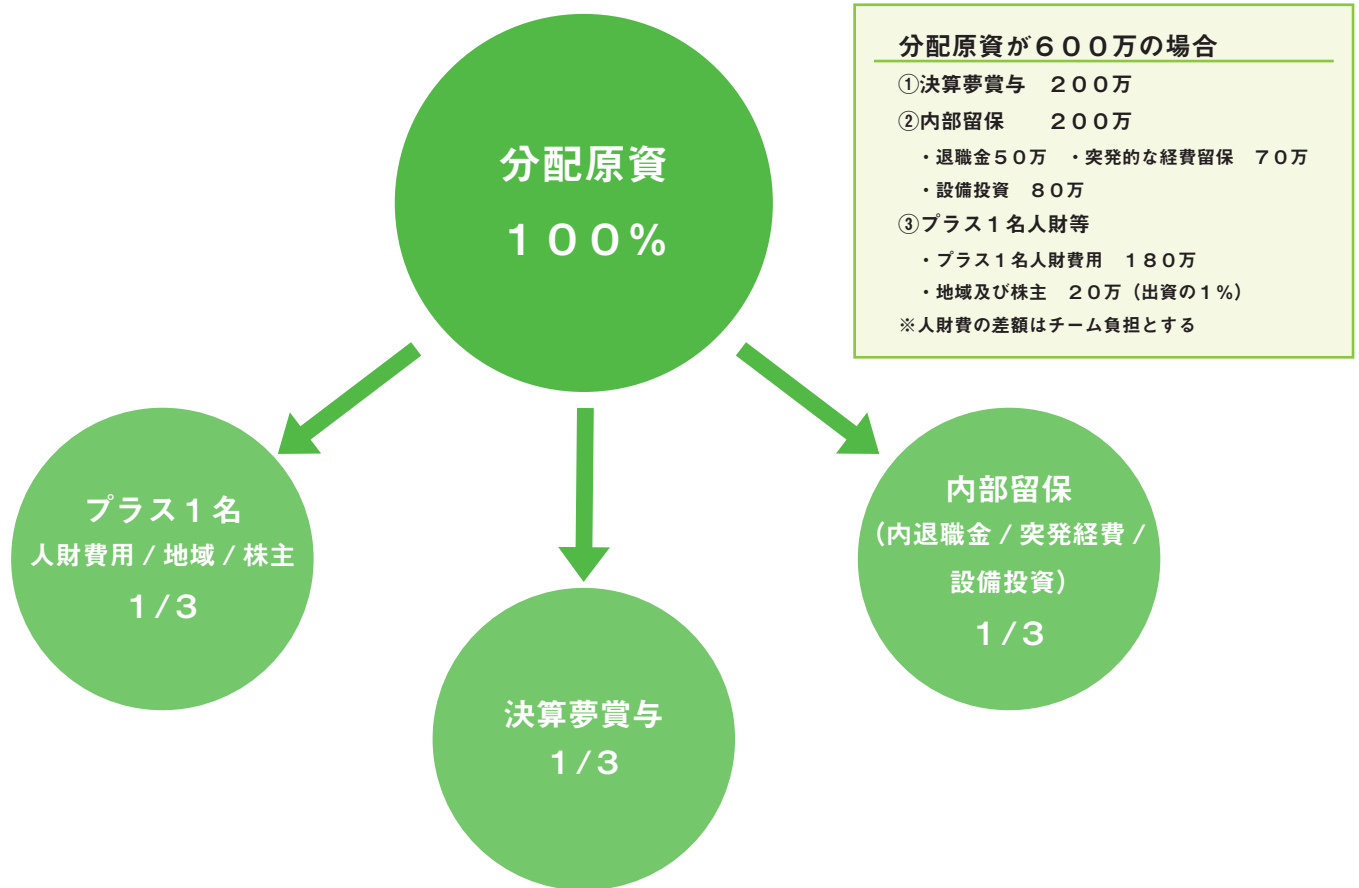


※売上を 100 とすると労働分配率（給与・通勤費・法定福利費等）が 60（労働分配率 60%）
残りの 40 から会社経費としての固定費 25 支払った残り 15 が分配利益に回ることになる
（売上高経常利益率は 15%となる）
今後はスケールメリットを活かし固定費を売上比 20%まで削減させる

これにより分配原資となる売上高経常利益率は 20%を目指す

担当者	: 35%	
その他	: 25%	（開拓者・責任者・再鑑者）
固定費	: 25%	→ 20%を目指す
分配原資	: 15%	→ 20%を目指す

利益分配



各人の決算夢賞与

等級係数 × 評価係数 × (S 1 は勤務時間換算)

1.86 等級以上	1.8	×	5点	1.1
1.75 等級 M	1.7		4点	1.05
1.55 等級 C	1.5		3点	1.0
1.33/4 等級	1.3		2点	0.95
1.12 等級	1.1		1点	0.9
0.81 等級	0.8		(互いに期末評価点を)	

※毎年の税引後の利益については以下の3つに分配する

- ① 決算夢賞与
- ② 内部留保 (退職金留保 + 突発的な経費 + 設備投資)
- ③ プラス1名人財費用 (27%) + 地域 & 株主還元 (8%)

※決算夢賞与 = 毎年7月1日に社員の夢を周知してそれを決算賞与でかなえてもらう

社員ごとの夢賞与は等級及び評価係数に応じて按分する

評価係数は相互に評価のうえ基準値から10%ごとに点数が上下する

※プラス1名人財 = なるべくプラス1名分を意識した雇用をするために付加価値を獲得すること

※利益とは？

顧客満足度の判定であり、組織の負うリスクに対する保険であり、

より良い組織環境を生むための原資であり、社会的サービスと満足をもたらす原資である